今月号では、鏡石町財政状況の作成及び公表に関する条例の規定により、令和８年度上半期の予算状況及び９月定例議会で認定された令和７年度決算の内容について一般会計を中心にお知らせします。

※財政情報は、町ホームページで見ることができます。アクセスは、下記 URL、もしくは右の QR コードよりお願いします。
【URL】https://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/kurashi/chousei/zaisei/013561.html

令和８年度 財政公表

令和７年度決算

【歳入】令和７年度の歳入決算額は、72億1324万円で、前年度決算額と比べると6056万円の増加となりました。

歳入の主な内容は、町民の皆さんから納めていただいた町税が、個人住民税や固定資産税が増加したことにより１億4187万円増加し、18億3524万円となり、歳入全体の25.5％を占めております。

一方、国から交付される地方交付税については、震災復興特別交付税の額は減少しましたが、普通交付税の基準財政需要額の増加等により、地方交付税全体額では前年度に比べ１億9185万円増加し、18億9026万円となりました。

また、国庫支出金については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が2958万円の減となりましたが、全体としては457万円増加し、11億1490万円となりました。

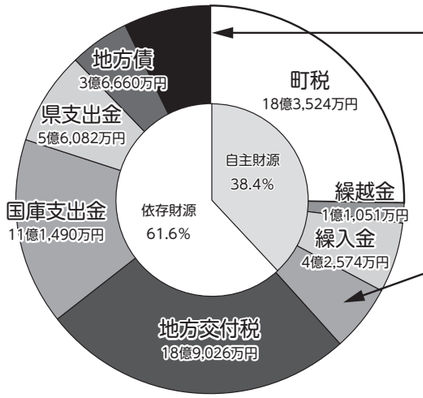
【歳出】令和７年度の歳出決算額は、71億700万円で、前年度決算額と比べると684万円の増加となりました。

歳出の主な内容は、GIGAスクール構想実現事業における小中学校のタブレット端末更新6009万円、墓地造成工事4211万円等となっています。

歳出を性質別に分類すると、扶助費が、施設型給付費の増等により1億2177万円増加し、14億4191万円となりました。

また、普通建設事業費は、大規模な施設の更新を行わなかったことなどにより歳出額が2億6112万円減少し、6億9603万円となりました。

歳入総額　72億1,324万円



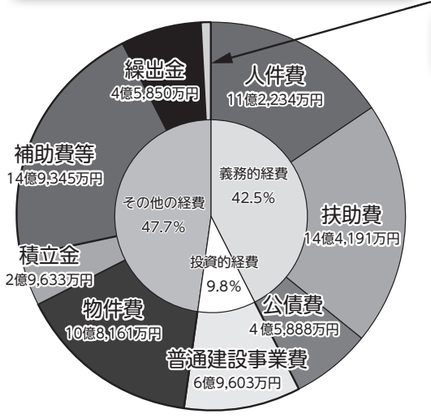
その他（依存財源）

地方譲与税	7,450万円
利子割交付金	275万円
配当割交付金	877万円
株式等譲渡所得割交付金	1,355万円
法人事業税交付金	3,031万円
地方消費税交付金	3億5,189万円
環境性能割交付金	651万円
地方特例交付金	2,292万円
交通安全対策特別交付金	105万円
合計	5億1,225万円

その他（自主財源）

分担金及び負担金	9,724万円
使用料及び手数料	5,740万円
財産収入	541万円
寄附金	6,264万円
諸収入	1億7,423万円
合計	3億9,692万円

歳出総額　71億700万円



その他

貸付金	3,900万円
投資及び出資金	522万円
維持補修費	1,373万円
合計	5,795万円



財政用語の解説

【一般会計】町の中心となる会計で、行政を運営するための基本的な経費を計上した会計

【繰入金】各種基金の取り崩しや特別会計などから繰り入れるお金

【地方交付税】自治体の財政力に応じて国から交付されるお金

【町債】国や銀行などからの借入金

【公債費】事業を行うために借りたお金（町債）の元金・利子や一時借入金の利子を支払うお金

【普通建設事業費】道路や公共施設などの建設・改修に使われるお金

【繰出金】特別会計へ繰り出されるお金

【扶助費】社会保障制度の一環として、子どもや高齢者などに対して給付されるお金

財政健全化判断比率

指標	内容	結果	早期健全化基準
①実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	15.0%
②連結実質赤字比率	一般会計のほか、特別・企業会計も含めた全会計の赤字の割合	赤字なし	20.0%
③実質公債費比率	町の平均的な年間収入に対する借金返済額の割合	10.2%	25.0%
④将来負担比率	町の平均的な年間収入に対する将来に負担が見込まれる負債（借金）の割合	114.9%	350.0%

国は地方公共団体の財政破綻を早期の段階で回避するため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」を定めています。

全ての指標において、早期健全化基準を下回っていますが、実質公債費比率と将来負担比率は高止まりが続いているので、財政健全化のための取組が必要です。

町民一人あたりに使われたお金は…575,606 円です

令和７年度の歳出決算を一人あたりに換算した金額は 575,606 円になります。

内訳を見ると、民生費（高齢者や障害者福祉のための費用）、土木費（道路、河川、公園などの整備、維持管理等のための費用）、総務費（住民登録や税金関係の業務、庁舎の維持管理などのための費用）の割合が大きくなっています。

議会費 6,365 円	総務費 91,589 円	民生費 187,678 円	衛生費 47,180 円	労働費、商工費 農林水産業費 55,219 円
土木費 70,712 円	消防費 23,726 円	教育費 56,294 円	公債費 36,843 円	※町民一人あたりの金額は令和８年１月１日現在の住基人口 12,347 人で計算

令和８年度各会計現計予算状況

会計区分		予算現計
一般会計		67億9,147万円
国民健康保険特別会計		12億408万円
後期高齢者医療特別会計		1億8,118万円
介護保険特別会計		13億3,967万円
土地取得事業特別会計		13万円
工業団地事業特別会計		4,776万円
鏡石駅東第１土地区画整理事業特別会計		2億696万円
育英資金貸付費特別会計		744万円
小計		97億7,869万円
上水道事業会計	収益的	4億9,592万円
	資本的	4億5,531万円
	計	9億5,123万円
下水道事業会計	収益的	4億1,942万円
	資本的	3億2,810万円
	計	7億4,752万円
合計		114億7,744万円

令和８年度 上半期予算状況

令和８年度一般会計予算については、昨年度の同時期を２億1334万円下回っていますが、67億9147万円と引き続き大規模な予算額となっています。

主な内容として、成田地区社会体育施設解体事業6354万円、学校給食費補助事業6075万円、鳥見山公園線道路築造工事5010万円を計上しています。

特別会計の状況については、別表のとおりです。


かがみいし田んぼアート田植え祭り